

事務所通信 リソース

1月号 VOL. 103



安心が私たちの商品です

税理士法人 中央総合会計

■ 旭川事務所 〒070-0037
旭川市7条通13丁目 59 番地 4
TEL: 0166-25-4131
FAX: 0166-25-4132
E-mail: cyuou@csk-i.com
URL: <http://csk-i.com>

■ 北見事務所 〒090-0023
北見市北 3 条東 2 丁目 14 番地
TEL: 0157-24-8866
FAX: 0157-24-6108
E-mail: cyuou-kitaimi@mocha.ocn.ne.jp

■ 相続相談センター
税理士法人 中央総合会計内相談室
TEL: 0166-25-4139



明けましておめでとうございます

当事務所は、7日が始まりのためご迷惑をおかけしたお客様もいらっしゃるかもしれません。この場をお借りしてお詫び申し上げます。

ただ、私たちの仕事はやらなければならないことが決まっていますので、休みが長い分密度の濃い仕事をする事になります。大変だぁ…

決算間際でもできる節税のイロハ

経営する上で避けては通れないのが税金の問題です。納税は義務であり、国や地方公共団体の公共事業を行う大事な財源であります。個々の企業にとってはできる限りの節税は大切なことです。一言に節税といっても支出を伴わないもの支出を伴うもの「普段から取り組むもの決算間際でも間に合うもの」など、いくつかに分類することができます。多くの場合、決算の直前に慌てて行うようなイメージもありますが、普段から計画的に取り組むことが大切です。

例えば、会社の利益と役員報酬のバランスだったり、省エネ設備の導入など将来に向けて行う投資による特別償却や税額控除などの優遇措置の活用などです。これらは普段から計画的に取り組めるものです。一方で決算間際でも間に合うものとしては、当期に発生した費用ではあるものの支払いが次の期となる通信費や広告宣伝費、社会保険料、今後の給与などを未払費用や未払金として当期の経費に計上するなどは支出を伴わない節税となります。



また支出は伴いますが、決算間際でもできるものとしては中小企業倒産防止共済や節税型の保険への加入などがあります。当事務所では決算一か月前に「節税の「案内」を送付しておりますので参考にして下さい。節税には色々な手段や方法がありますが、この先の会社の業績に大きな影響を及ぼす事もあるため、あらかじめ当事務所へご相談下さい。

【手頃な価格で人気を得ている軽キャンピングカー】

キャンプ場や道の駅などで見かけるキャンピングカーが熱いです。中でも軽自動車を改造した軽キャンピングカーは 300 万円台からと手頃な価格で人気を得ています。

キャンピングカーとして8ナンバーで登録するには車内で寝泊まりができればよいわけではなく就寝設備に加え水道・炊事施設が不可欠ですが、狭さを生かしたアイデアで居住性を演出した個性的なタイプがそろっています。思い立ったら家族を乗せてすぐに旅が始まる、自由度の高さが魅力です。



今月の教えてキーワード:【ユニコーン企業】

未上場ながらも投資家から高い評価を得ている企業の1つ。評価額が10億ドル(約100億円)に達している急成長企業を指し、現在は米国や中国の企業が多くを占めている。

「伝説の生き物である一角獣ユニコーンが名前の由来で、滅多に出現しないという意味も込められている。

日本では、政府が「未来投資戦略2018」の中で「ユニコーンまたは同等の上場企業を2023年までに20社創出する」という目標を掲げている。

【他人と過去は変えられない?】

20年以上前に当時著名な経営者の「他人と過去はかえられない…」という内容の講演を聴いてすごく納得しました。

他人と過去は変えられないのだから自分が変わる事、現在に集中する事を心がけるようにしました。その結果、他人に腹を立てたり過去を悔いたりこだわったりすることが少なくなりました。

それまでは、なんでこんな態度なのか、なんで言う事を聞かないのか、なんでこんな仕事のやり方なのか、なんで、なんで…とイライラしていたことが他人は他人、自分が気にしなければ良い、そんなやり方や考え方もありかもなどと考えられるようになりました。そうすると人間関係も随分良くなり、自分さえ変われば人間関係も変わるものだなと思っていました。ところがある人に「相手の態度が変わりましたよね」と言われ、自分が変わったばかりでなく今まで相性の悪かった相手の態度も変わったのです。人間は人との関係で成り立ち確固たる自分自身(アイデンティティ)が存在するのは幻想だと考えれば(私はそう思います)当然の事です。自分が変われば他人も変わる!のだと思います。

サラリーマン時代、社員の要望を社長に伝えられずそうかと言って自分で判断し解決できる能力も無い、その役職からなんにもせんむ(専務)と言われた上司がいました。「井内君の言う事はわかるけど急に変えられない。もう少し考えてみよう」あんに考える力あるの?それとも俺に考えるという事?と喧嘩ばかりしていました。

毎日終電で帰り、寝巻に着替える間もなく炬燵で眠り翌朝ワイシャツだけ替えて出勤する。土、日も無く働き、疲労で駅のホームから落ちるような今でいう超ブラックな職場がありました。

しかし今から考えれば文句や提案をよく聞いてくれる、又仕事の中の税理士試験の勉強もこっそり見守ってくれるやさしい上司でしたし、ブラックな職場も人との接し方、仕事の厳しさや楽しさ仲間との協働を教えてくださいました。共に今の自分をつくりあげているなくてはならない良い経験だと思えるようになりました。そう現在を肯定できなければ過去さえも変わってしまうのです。

人は自分自身と将来は勿論のこと、他人と過去さえも変えられるのです。新年の目標の参考にさせていただければと思います。

税理士法人中央総合会計 代表税理士 井内 敏樹

楽しむのではなくて面白がることよ

今を生きる!

先人の言葉

個性派の女優である樹木希林の言葉。
楽しむことは外から眺めていてもできる。しかし、輪の中に入ってはしゃぎ回れば面白くなる。
さあ、飛び込もうよ!

【ナナメの夕暮れ】

お笑いコンビ・オードリーの若林正恭のエッセイです。生きていて全然楽しくないと思っていた著者が、ゆるやかに他人や社会と折り合いをつけていく過程が独特の視点で書かれています。

「合う人に会うのが人生」という言葉が印象的です。

